

令和3年10月29日

山口市議会議長 伊藤 斉 様

山口市議会広報広聴委員会
委員長 村上 満典

山口市議会改革に関する検討結果について(答申)

令和2年6月15日付で議長から諮問のありました山口市議会改革に関する事項について、下記のとおり答申します。

記

1 答申事項

各会派から提案された議会活動の充実強化のための改革に関する事項のうち議長が必要と認めた事項(4項目)

諮問事項2-1、3-1

【市民からの実施要請に対する受け皿づくり】

市民と議員の意見交換の場づくり(双方向の懇話会や議会モニター制度)

市民と議会の対話集会

諮問事項2-3、4

【議会モニター制度の実施】

市民と議員の意見交換の場づくり(双方向の懇話会や議会モニター制度)

議会モニター制度

2 答申内容等

別紙のとおり

	市民からの実施要請に対する受け皿づくり
諮問事項 2-1 諮問事項 3-1	市民と議員の意見交換の場づくり(双方向の懇話会や議会モニター制度) 市民と議会の対話集会
諮問内容	<p>市民に対する責任を果たし、市民の議会に参画する機会の確保に努めるための手段として、市民からの実施要請に対する受け皿づくりについて具体的に調整されたい。</p>
答申内容	<p>市民からの懇談会や対話集会の実施要請に対しては、令和2年12月21日付の広報広聴委員会答申②に基づき市議会で確認された「議会主体による各種団体等との意見交換実施方針」に基づいて実施を検討する。</p> <p>また、市民主体による懇談会等への参加要請があった場合については、市議会としての対応のみならず、各議員においても積極的に参加していくことで広聴機能の強化を図っていくべきであるとの結論に至った。</p>
附帯意見等	

	議会モニター制度の実施
諮問事項 2-3 諮問事項 4	市民と議員の意見交換の場づくり(双方向の懇話会や議会モニター制度) 議会モニター制度
諮問内容	<p>市民に対する責任を果たし、市民の議会に参画する機会の確保に努めるための手段として、議会モニター制度の実施について具体的に調整されたい。</p>
答申内容	<p>現在、議会に対する市民意見の募集については、毎号の市議会だよりにおいて市議会に対する意見募集の記事を掲載しており、随時、メールや電話、来局等で意見が寄せられている。寄せられた意見については、提出者への返答とともに、議長の判断において各会議体や議員と情報共有を図っている。</p> <p>今後、より多くの市民の意見を拝聴し議会運営に反映していくためには、議会モニター制度やそれに代わる意見募集方法等の制度化も含めた広聴機能の強化策の検討が必要であるが、現時点においては、まずは市議会としてのみならず各議員において広聴機能の強化に取り組むことを優先し、市民や市民団体に対する傍聴の案内などの広報機能の強化にも取り組んでいくことで、市議会に関心のある市民を増やしていくことが必要であるとの結論に至った。</p>
附帯意見等	